

平成30年度定期作況報告

5月20日現在
道総研根釧農業試験場

I. 気象概況

前年11月から、本年5月中旬までの気象の経過は、平年に比べておおむね次の通りである。

平成29年

- 11月：気温は上・中旬は平年並で、下旬でやや低かった。降水量は上旬で少なく、中旬で平年並、下旬でやや少なかった。日照時間は上・下旬で平年並、中旬でやや多かった。
- 12月：気温は上旬で極めて低く、中旬でやや低く、下旬で平年並であった。降水量は上・中旬でやや少なく、下旬で多かった。日照時間は上旬でやや多く、中・下旬で平年並であった。根雪始は12月5日で平年より13日早かった。

平成30年

- 1月：気温は上・中旬で高く、下旬で平年並であった。降水量は全ての旬で平年並であった。日照時間は上旬でやや少なく、中・下旬は平年並であった。
- 2月：気温は上旬でやや高く、中・下旬で低かった。降水量は上・中旬で平年並、下旬でやや少なかった。日照時間は上旬でやや少なく、中・下旬で平年並であった。2月20日の土壤凍結深は26cmで平年より5cm深く、積雪深は41cmで平年より14cm少なかった。
- 3月：気温は上旬でやや高く、中旬で平年並、下旬で高かった。降水量は上旬で極めて多く、中・下旬でやや少なかった。日照時間は上旬でやや少なく、中旬で平年並、下旬でやや多かった。
- 4月：気温は上旬で平年並、中旬でやや高く、下旬で高かった。降水量は上旬で少なく、中旬で平年並、下旬で極めて少なかった。日照時間は上・下旬で平年並、中旬でやや多かった。
- 5月上旬：最高気温は9.7℃で平年より5℃低く、最低気温も2.1℃で平年より1.0℃低かったため、平均気温は5.6℃で平年より2.9℃低かった。降水量は58.5mmで平年より22.1mm多かった。日照時間は38.9時間で平年より16.3時間少なかった。
- 5月中旬：最高および最低気温は15.9℃および4.4℃で、それぞれ平年より1.3および1.2℃高かったため、平均気温は9.5℃で平年より1.0℃高かった。降水量は3.0mmで平年より40.5mm少なかった。日照時間は54.2時間で平年並であった。

各旬の気象の特徴は上記の通りであるが、寒候期（11月～4月）を平均すると気温・降水量・日照時間も平年並であった。根雪始が早く、最深積雪が浅かったため、土壤凍結が平年よりもやや深かったことが特徴的であった。

季節調査

	平成29年			平成30年				
	2月20日							
	初雪 (月日)	根雪始 (月日)	最深積雪 (cm)	土壤凍結深 (cm)	積雪 (cm)	根雪終 (月日)	降雪終 (月日)	耕鋤始 (月日)
本年	10.30	12.5	65	26	41	3.26	4.15	5.2
平年	11.11	12.18	84	21	55	4.8	4.26	5.5
比較	△12	△13	△19	5	△14	△13	△11	△3

注1) 平年値は前10ヶ年平均値

2) △は減を示す

3) 最深積雪は根雪期間中の値

平成30年度 気象表

年	月	旬	平均気温(°C)			最高気温(°C)			最低気温(°C)			降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(時間)		
			本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
29	11	上旬	6.4	5.5	0.9	12.2	10.7	1.5	1.0	0.2	0.8	12.5	42.0	-29.5	1.0	3.7	-2.7	49.5	44.1	5.4
		中旬	2.8	3.3	-0.5	7.3	7.9	-0.6	-2.7	-1.8	-0.9	37.0	28.0	9.0	6.0	3.6	2.4	58.7	46.8	11.9
		下旬	-0.8	0.2	-1.0	4.3	4.9	-0.6	-7.2	-4.9	-2.3	7.5	21.6	-14.1	2.0	2.7	-0.7	61.2	52.0	9.2
	12	上旬	-5.8	-0.8	-5.0	-0.3	3.8	-4.1	-11.9	-6.1	-5.8	24.0	42.3	-18.3	2.0	2.6	-0.6	63.9	48.2	15.7
		中旬	-4.8	-3.3	-1.5	0.3	1.3	-1.0	-12.0	-9.0	-3.0	8.0	20.2	-12.2	3.0	3.0	0.0	48.6	52.2	-3.6
		下旬	-3.9	-4.3	0.4	1.0	0.1	0.9	-9.9	-10.3	0.4	43.0	22.8	20.2	2.0	3.6	-1.6	56.5	50.9	5.6
30	1	上旬	-2.5	-5.8	3.3	0.3	-1.1	1.4	-6.8	-11.7	4.9	6.5	11.0	-4.5	3.0	2.4	0.6	33.0	51.5	-18.5
		中旬	-5.2	-8.1	2.9	-0.4	-2.7	2.3	-11.1	-15.2	4.1	0.0	7.0	-7.0	0.0	1.7	-1.7	55.0	57.2	-2.2
		下旬	-7.2	-7.0	-0.2	-2.6	-1.6	-1.0	-13.1	-14.5	1.4	5.0	14.4	-9.4	3.0	2.5	0.5	62.1	55.5	6.6
	2	上旬	-6.2	-7.3	1.1	-1.7	-2.2	0.5	-13.1	-14.5	1.4	14.0	8.4	5.6	3.0	2.4	0.6	49.0	62.7	-13.7
		中旬	-8.2	-5.6	-2.6	-2.8	-1.0	-1.8	-15.9	-12.3	-3.6	6.5	12.8	-6.3	1.0	2.2	-1.2	62.0	52.9	9.1
		下旬	-7.4	-5.2	-2.2	-1.0	-0.3	-0.7	-15.9	-12.7	-3.2	0.0	10.3	-10.3	0.0	2.4	-2.4	58.7	49.6	9.1
	3	上旬	-1.7	-3.4	1.7	2.5	1.1	1.4	-7.2	-9.8	2.6	97.0	27.2	69.8	5.0	3.0	2.0	33.8	53.6	-19.8
		中旬	-1.2	-1.2	0.0	3.3	3.4	-0.1	-6.1	-7.0	0.9	4.0	15.9	-11.9	2.0	2.6	-0.6	67.8	58.8	9.0
		下旬	2.0	-0.4	2.4	7.9	3.9	4.0	-3.4	-5.6	2.2	1.5	12.7	-11.2	2.0	3.2	-1.2	81.6	65.4	16.2
	4	上旬	1.9	2.0	-0.1	6.4	6.6	-0.2	-2.2	-2.8	0.6	12.5	38.4	-25.9	3.0	3.2	-0.2	45.9	54.2	-8.3
		中旬	5.1	3.4	1.7	11.0	8.6	2.4	-0.5	-1.3	0.8	28.5	22.6	5.9	3.0	2.8	0.2	66.8	56.1	10.7
		下旬	8.2	6.0	2.2	15.1	12.4	2.7	1.4	0.0	1.4	7.0	38.6	-31.6	2.0	3.2	-1.2	66.7	64.2	2.5
	5	上旬	5.6	8.5	-2.9	9.7	14.7	-5.0	2.1	3.1	-1.0	58.5	36.4	22.1	5.0	3.9	1.1	38.9	55.2	-16.3
		中旬	9.5	8.5	1.0	15.9	14.6	1.3	4.4	3.2	1.2	3.0	43.5	-40.5	3.0	4.1	-1.1	54.2	55.7	-1.5

備考) データはアメダス観測値(中標津)。平年値は前10ヶ年平均値。

Ⅱ. 当 場 作 況

1. とうもろこし

作況：－

事 由

耕鋤始は5月2日で平年より3日早かったが、周期的な降雨により圃場が乾かず、播種床造成作業は遅れ気味である。5月20日現在、播種はまだ行われていない。

品種名	播種日(月日)		
	本年	平年	比較
たちぴりか	未達	5.22	－
(ぱぴりか)	未達	5.22	－

注 1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 当場のとうもろこし作況調査は、平成22年度より供試品種を「たちぴりか」に変更している。

3) 「たちぴりか」は、一部の作況調査項目について過去のデータ蓄積が不十分であるため、参考として「ぱぴりか」における調査結果を下段に記載する。

4) 平年値は、「たちぴりか」・「ぱぴりか」ともに、前7カ年のうち最豊年の平成26年および最凶年の平成28年を除く5カ年の平均値である。

2. 牧草
 (1) 採草型
 チモシー単播

作況：1 番草 良

事由

最深積雪深が浅く土壤凍結が平年よりもやや深かったものの、根雪終が平年よりも13日早かったことから、萌芽期はノサップ、なつちからともに平年よりも2年目草地で8日、3年目草地で3日早かった。冬損状態はノサップの2年目草地で平年並、3年目草地で平年より0.6小さく、なつちからの2年目草地で0.8、3年目草地で1.0小さかった。5月20日現在のチモシー草丈は、ノサップの2年目草地で平年よりも23、3年目草地で19cm高く、なつちからの2年目草地で25cm、3年目草地で23cm高かった。

以上のことから、現時点での作況は良と判断される。

草地	草種	萌芽期(月日)			冬損状態(1-9甚)			5月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「なつちから」2年目	TY単播	4.18	4.26	△8	2.0	2.8	△0.8	53	28	25
「なつちから」3年目	TY単播	4.24	4.27	△3	2.0	3.0	△1.0	52	29	23
「ノサップ」2年目	TY単播	4.18	4.26	△8	2.0	1.8	0.2	52	29	23
「ノサップ」3年目	TY単播	4.24	4.27	△3	2.0	2.6	△0.6	48	29	19

- 注 1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。
- 2) 本年から供試品種を「ノサップ」から「なつちから」に変更した。本年は参考に「ノサップ」の値も掲載した。
- 3) 平年値：1番草を出穂始で収穫した平成25年～29年の5年間の平均値。
- 4) △は減を示す。

(2) 放牧型

オーチャードグラス単播

作況：1 番草 良

事 由

土壌凍結深が平年よりもやや深かったものの、根雪終わりが平年よりも13日早かったことから、萌芽期はオカミドリの平年値と比較して2年目、3年目草地ともに平年並であった。冬損状態はオカミドリの平年値と比較して2年目草地で3、3年目草地で2.5小さかった。5月20日現在のオーチャードグラス草丈は、2年目草地で56cm（「オカミドリ」2年目の平年値は30cm）、3年目草地で30cm（「オカミドリ」3年目の平年値は22cm）であった。

以上のことから、現時点での作況は良と判断される。

草地	草種	萌芽期(月日)			冬損状態(1-9甚)			5月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「ハルジマン」2年目	OG単播	4.24	—	—	1.0	—	—	56	—	—
「ハルジマン」3年目	OG単播	4.24	—	—	2.3	—	—	30	—	—
「オカミドリ」2年目	OG単播	—	4.24	—	—	4.0	—	—	30	—
「オカミドリ」3年目	OG単播	—	4.24	—	—	4.8	—	—	22	—

注 1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平成 25 年播種から供試品種を「オカミドリ」から「ハルジマン」へ変更した。「ハルジマン」の平年値はないため、参考として下段に以前供試していた「オカミドリ」の平年値（平成 18 年～24 年のうち、最凶年（2 年目草地、3 年目草地とも平成 21 年）と最豊年（2 年目草地、3 年目草地とも平成 22 年）を除く 5 ヶ年平均値）を掲載した。

平成30年度作況調査供試作物、品種および耕種概要

供試作物 および 品種名	1区 面積 (m ²)	施 肥 量 (kg/10a)						栽植様式
		堆肥	炭カル	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	
1. サイレージ用								
とうもろこし	11.5	4,000	300	8+4	23	14	3	畦間72cm 株間18cm
「たちびりか」								7,716本/10a
2. 牧 草								
(1) 採草型								
TY「なつちから」	9.6	4,000	300	10	23	14	6	30cm条播 播種量
		-	-	17	8	17	4	1.5kg/10a
(2) 放牧型								
OG「ハルジマン」	9.6	4,000	300	10	23	14	6	30cm条播 播種量
		-	-	17	8	17	4	2.0kg/10a

1) サイレージ用とうもろこしは、適応性検定試験の圃場。

2) 牧草は、2, 3年目草地を調査。採草型は年2回、放牧型は5回（各月1日）の刈り取り。

3) TY：チモシー、OG：オーチャードグラス。

4) 牧草の施肥量は、上段が造成年(1年目)、下段が2, 3年目草地を示す。